

兵庫県森林土木工事調査等業務委託共通仕様書 新旧対照表(R02.08.01 改正)

条項番号	改正前	改正後
第7条 治山事業測量業務	<p>第7条 治山事業測量業務</p> <p>1 仕様書等に示す尺度は、紙に出力した図面の尺度を示す。</p> <p>2 <u>委託業務の成果品は、発注内容に応じて次に準ずる。</u></p> <p>(追加)</p> <p>(1) 社内検査報告書(受託者・照査者の押印があることとする。)</p> <p>(2) 検定証明書写し(トータルステーション・レベルなど 有効期限が明記されていることとする。)</p> <p>(3) 精度管理表・点検測量記録(主任技術者・点検者などの押印があることとする。)</p> <p>(4) 基準点網図</p> <p>(5) 測点座標計算書・座標値リスト(点名、座標値XYZを記載することとする。)</p> <p>(6) 成果表、成果数値データ</p> <p>(7) 観測手簿</p> <p>(8) 点検測量簿</p> <p>(9) 仮BM設置状況写真(遠景と近景の二種類を撮影し、測点名を記載した黒板を写しこむこととする。遠景においては付近の地形・地物により測点位置が安易に推測可能な撮影を行うこととする。)</p> <p>(10) 紙出力図面(精査・確認用として1部 平面図、工種配置図、縦断面図、横断面図など)</p> <p>(11) 電子媒体(CD-R・DVDに類するもの:CADデータ及びCSV形式による測点座標値リストを納めることとする。媒体の表面には、契約番号、実施場所・期間、発注・受注者名などを記載し、媒体を収めるケースには図面名を併記したファイル一覧表を添付することとする。)</p> <p>3 平面測量において用地に関する基準点・境界点・境界線などを測定した場合は、兵庫県公共測量作業規程第4編第4章用地測量に準ずるものとする。</p> <p>4 <u>図面作成は、次に掲げる方法により行うものとする。</u></p>	<p>第7条 治山事業測量業務</p> <p>1 仕様書等に示す尺度は、紙に出力した図面の尺度を示す。</p> <p>2 <u>委託業務の成果品は、林野委託仕様書に準拠し、発注内容に応じて下記項目について報告書に取りまとめる。</u></p> <p>3 <u>報告書の提出については、「土木設計業務等の電子納品に関する運用指針(案)」(兵庫県県土整備部)に準拠して電子納品を行うことを基本とする。</u></p> <p>(1) 社内検査報告書(受託者・照査者の押印があることとする。)</p> <p>(2) 検定証明書写し(トータルステーション・レベルなど 有効期限が明記されていることとする。)</p> <p>(3) 精度管理表・点検測量記録(主任技術者・点検者などの押印があることとする。)</p> <p>(4) 基準点網図</p> <p>(5) 測点座標計算書・座標値リスト(点名、座標値XYZを記載することとする。)</p> <p>(6) 成果表、成果数値データ</p> <p>(7) 観測手簿</p> <p>(8) 点検測量簿</p> <p>(9) 仮BM設置状況写真(遠景と近景の二種類を撮影し、測点名を記載した黒板を写しこむこととする。遠景においては付近の地形・地物により測点位置が安易に推測可能な撮影を行うこととする。)</p> <p><u>(削除)</u></p> <p><u>(削除)</u></p> <p>3 平面測量において用地に関する基準点・境界点・境界線などを測定した場合は、兵庫県公共測量作業規程第4編第4章用地測量に準ずるものとする。</p> <p>4 <u>成果品の提出部数については、「土木設計業務等の電子納品に関する運用指針(案)」(兵庫県県土整備部)に準拠して、電子媒体(CD-RもしくはDVD-R)に納めた電子データを1部提出するとともに、従来どおりの紙媒体の成果品を1部納品するものとする。</u></p>

条項番号	改正前	改正後
第8条 治山CAD製図基準	<p>第8条 治山CAD製図基準 〈治山、林道共通〉</p> <p>製図基準は、本仕様書及び林野委託仕様書・設計図書に従い、兵庫県公共測量作業規定、JIS A 0101：土木製図通則、CAD製図基準(案)(社)土木学会ほか、土木製図基準(社)土木学会)に準ずる。</p> <p>(以下削除)</p> <p>(1) ファイル形式</p> <p>1) CADデータのフォーマットは、Jw_cad for Windowsとし、納品データの要求を十分満たしていること。併せて、監督員との協議によりSXF(P21)等のファイル形式のデータを提出すること。</p> <p>2) CADデータのファイル単位は、図面一葉ずつとする。</p> <p>(2) 用紙の指定</p> <p>1) 図面規格は、AサイズA2を標準とし、これによりがたい場合は、その他A版とする。</p> <p>2) 図面は、その長辺を横方向に置いた位置を正位とする。但し、高さの大きい構造物を示す場合には、正位を変えることができる。</p> <p>3) 図面には輪郭を設ける。輪郭外の余白は、A1以上は20mm以上、その他では10mm以上とする。</p> <p>4) 図面に綴じ代を設ける場合は、輪郭を含めて20mm以上の綴じ代幅で、標題欄から最も離れた左の端に置く。</p> <p>5) 標題欄の記載位置は、縦断面図においては、輪郭線の図面の左上隅輪郭線に接して記載し、その他の図面については右下隅輪郭線に接して記載することとする。</p> <p>(3) 色の指定</p> <p>CADデータに用いる色は、色名(R,G,B):Aqua(0,255,255)、Black(0,0,0)、White(255,255,255)、Lime(0,255,0)、Yellow(255,255,0)、Fuchsia(255,0,255)、Blue(0,0,255)、Teal(0,128,128)、Red(255,0,0)の9色とする。</p> <p>(4) 線太さの指定</p> <p>1) 用いる線種は原則として実線・破線・一点鎖線・二点鎖線の四種類とする。</p> <p>2) 線の太さは、細線・太線・極太線の三種類の組合せとし、細線：太線：極太線をそれぞれ、1：2：4の比率とする。但し、輪郭線や寸法線などはこれによらない。</p> <p>3) 寸法線や引出線の線種は実線とし、線の太さは0.13mmとする。</p> <p>4) 図面の輪郭に用いる輪郭線は、線の種類を実線とし、線の太さは1.4mmとする。</p> <p>5) 線の太さは、0.5mmを太線とする組合せを標準とするが、図面の大きさや種類により、0.13mm、0.18mm、0.25mm、0.35mm、0.50mm、0.70mm、1.00mm、1.40mmから組合せを選択することができる。</p>	<p>第8条 CAD製図基準 〈治山、林道共通〉</p> <p>製図基準は、「CAD製図基準」(国土交通省)並びに「土木設計業務等の電子納品に関する運用指針(案)」(兵庫県県土整備部)に準拠して図面を作成し、成果品については電子納品を行うことを基本とする。</p> <p>(削除)</p> <p>(削除)</p> <p>(削除)</p> <p>(削除)</p> <p>(削除)</p>

兵庫県森林土木工事調査等業務委託共通仕様書 新旧対照表(R02.08.01 改正)

条項番号	改正前	改正後
	<p>(5) 文字大きさの指定 1) 使用するフォントは、原則等幅フォント「MSゴシック」とする。 2) 丸囲み文字・ローマ数字は文字化けの為に使用不可、「φ」等ギリシャ文字は使用できる。 3) 文字の大きさは、3.5mmを標準として、1.8mm、2.0mm、2.5mm、3.0mm、3.5mm、5.0mm、7.0mm、10.0mm、14.0mm、20.0mmから選択する。 4) 用紙サイズをA1で紙出力する際は、3.5、5.0、7.0mmを原則とする。 5) 図面内に使用するタイトルなどは、14.0、20.0mmとするなど縮小版で紙出力した場合でも読みやすいサイズを使用するよう留意する。</p> <p>(6) CADデータのファイルは、図面一葉ずつに半角アルファベットで、図面番号二桁を先頭につけ、アンダーバーを入れた後 図面名を付けることとする。 (例：01_heimen.jww)</p> <p>(7) 基本作図及びレイヤー名 CADデータのレイヤー名は、下表の例に準ずることとする。但し、やむを得ない場合は、監督員と協議のうえ、作図要素の標記を適宜変更してレイヤーを作成することとする。</p>	<p><u>(削除)</u></p> <p><u>(削除)</u></p> <p><u>(削除)</u></p>

条項番号	改正前	改正後																																																																																																																																																																																																																																																																
	<p>平面図レイヤー名 原則として下流が図面左側となる位置に作図する。</p> <table border="1" data-bbox="510 347 1003 659"> <thead> <tr> <th>グループレイヤー</th> <th>レイヤー</th> <th>レイヤー名</th> <th>作業要素</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0</td><td>0</td><td>一般</td><td></td></tr> <tr><td>0</td><td>0</td><td>図枠</td><td>実線、線の太さ1.4mm</td></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>ラスタ</td><td>地図画像などラスターデータ</td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>標高</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>3</td><td>家屋線</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>4</td><td>基準点</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>5</td><td>標高点</td><td>測点など</td></tr> <tr><td>6</td><td>6</td><td>社曲線</td><td>等高線</td></tr> <tr><td>7</td><td>7</td><td>主曲線</td><td>等高線</td></tr> <tr><td>8</td><td>8</td><td>地形地</td><td>崩壊地、法面、露岩など</td></tr> <tr><td>9</td><td>9</td><td>地物</td><td>人造物、建物など</td></tr> <tr><td>A</td><td>A</td><td>地図記号</td><td>方位記号、スケールなど</td></tr> <tr><td>B</td><td>B</td><td>文字</td><td>河川名、路線名、施設名称など</td></tr> <tr><td>C</td><td>C</td><td>既設</td><td>既設構造物を年度・所管毎にレイヤーを分ける</td></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>地番界</td><td>用地境、用地杭</td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>事業計画</td><td>年度・工区毎にグループレイヤー・レイヤーを設ける</td></tr> <tr><td>3</td><td>0</td><td>施工範囲</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>基準線</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>構造物</td><td>構造物外形線</td></tr> <tr><td>3</td><td>3</td><td>記号</td><td>工事記号</td></tr> <tr><td>4</td><td>4</td><td>取掲げ</td><td>事業名、施設名称など</td></tr> </tbody> </table> <p>縦断図レイヤー名 原則として図面左側を起点とする。 水平方向の縮尺は、平面図と同一とする。 深流の場合、垂直の縮尺は深さ勾配1/10以下では水平縮尺の5倍、1/10以上は2倍を標準とする。 山腹の場合、水平・垂直の縮尺は同一とする。</p> <table border="1" data-bbox="510 738 1003 970"> <thead> <tr> <th>グループレイヤー</th> <th>レイヤー</th> <th>レイヤー名</th> <th>作業要素</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0</td><td>0</td><td>一般</td><td></td></tr> <tr><td>0</td><td>0</td><td>図枠</td><td>実線、線の太さ1.4mm</td></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>標高</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>標高</td><td>基準軸、架、縮尺記号</td></tr> <tr><td>3</td><td>3</td><td>文字列</td><td>測点No.、水平・垂直・累加距離など</td></tr> <tr><td>4</td><td>4</td><td>地山線</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>5</td><td>地形地</td><td>崩壊地、法面、露岩など</td></tr> <tr><td>6</td><td>6</td><td>地物</td><td>人造物、建物など</td></tr> <tr><td>7</td><td>7</td><td>性状表示</td><td>湧水、堆積土など</td></tr> <tr><td>8</td><td>8</td><td>取掲げ</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>既設</td><td>既設構造物を年度・所管毎にレイヤーを分ける</td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>事業計画</td><td>年度・工区毎にグループレイヤー・レイヤーを設ける</td></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>基準線</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>構造物</td><td>縦断構造物の形線</td></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>寸法</td><td>寸法線、寸法値、勾配、施工基面、構造物標高など</td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>取掲げ</td><td>構造物名称</td></tr> </tbody> </table> <p>構造物レイヤー名 堰堤に類する構造物は、第一角法で作図する。</p> <table border="1" data-bbox="510 1050 1003 1393"> <thead> <tr> <th>グループレイヤー</th> <th>レイヤー</th> <th>レイヤー名</th> <th>作業要素</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0</td><td>0</td><td>一般</td><td></td></tr> <tr><td>0</td><td>0</td><td>図枠</td><td>実線、線の太さ1.4mm</td></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>土砂線</td><td>二点鎖線、細線</td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>岩盤線</td><td>一点鎖線、細線</td></tr> <tr><td>3</td><td>3</td><td>躯体正面</td><td>実線、中太線</td></tr> <tr><td>4</td><td>4</td><td>水抜</td><td>実線、中太線</td></tr> <tr><td>5</td><td>5</td><td>拉線目</td><td>破線、中太線</td></tr> <tr><td>6</td><td>6</td><td>構造</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>0</td><td>標高</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>測点名</td><td>測点標高</td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>中心線</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>3</td><td>平面</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>4</td><td>詳細</td><td>詳細拡大図</td></tr> <tr><td>5</td><td>5</td><td>寸法</td><td>実線、線の太さ0.13mm</td></tr> <tr><td>6</td><td>6</td><td>設計条件</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>0</td><td>床面</td><td></td></tr> <tr><td>0</td><td>0</td><td>標高</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>床面線</td><td>実線・破線、細線</td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>打設計画</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>3</td><td>水替</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>0</td><td>閉詰</td><td></td></tr> <tr><td>0</td><td>0</td><td>標高</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>躯体</td><td>実線、中太線</td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>寸法</td><td></td></tr> </tbody> </table>	グループレイヤー	レイヤー	レイヤー名	作業要素	0	0	一般		0	0	図枠	実線、線の太さ1.4mm	1	1	ラスタ	地図画像などラスターデータ	2	2	標高		3	3	家屋線		4	4	基準点		5	5	標高点	測点など	6	6	社曲線	等高線	7	7	主曲線	等高線	8	8	地形地	崩壊地、法面、露岩など	9	9	地物	人造物、建物など	A	A	地図記号	方位記号、スケールなど	B	B	文字	河川名、路線名、施設名称など	C	C	既設	既設構造物を年度・所管毎にレイヤーを分ける	1	1	地番界	用地境、用地杭	2	2	事業計画	年度・工区毎にグループレイヤー・レイヤーを設ける	3	0	施工範囲		1	1	基準線		2	2	構造物	構造物外形線	3	3	記号	工事記号	4	4	取掲げ	事業名、施設名称など	グループレイヤー	レイヤー	レイヤー名	作業要素	0	0	一般		0	0	図枠	実線、線の太さ1.4mm	1	1	標高		2	2	標高	基準軸、架、縮尺記号	3	3	文字列	測点No.、水平・垂直・累加距離など	4	4	地山線		5	5	地形地	崩壊地、法面、露岩など	6	6	地物	人造物、建物など	7	7	性状表示	湧水、堆積土など	8	8	取掲げ		1	1	既設	既設構造物を年度・所管毎にレイヤーを分ける	2	2	事業計画	年度・工区毎にグループレイヤー・レイヤーを設ける	1	1	基準線		2	2	構造物	縦断構造物の形線	1	1	寸法	寸法線、寸法値、勾配、施工基面、構造物標高など	2	2	取掲げ	構造物名称	グループレイヤー	レイヤー	レイヤー名	作業要素	0	0	一般		0	0	図枠	実線、線の太さ1.4mm	1	1	土砂線	二点鎖線、細線	2	2	岩盤線	一点鎖線、細線	3	3	躯体正面	実線、中太線	4	4	水抜	実線、中太線	5	5	拉線目	破線、中太線	6	6	構造		1	0	標高		1	1	測点名	測点標高	2	2	中心線		3	3	平面		4	4	詳細	詳細拡大図	5	5	寸法	実線、線の太さ0.13mm	6	6	設計条件		2	0	床面		0	0	標高		1	1	床面線	実線・破線、細線	2	2	打設計画		3	3	水替		3	0	閉詰		0	0	標高		1	1	躯体	実線、中太線	2	2	寸法		<p>(削除)</p> <p>(削除)</p> <p>(削除)</p>
グループレイヤー	レイヤー	レイヤー名	作業要素																																																																																																																																																																																																																																																															
0	0	一般																																																																																																																																																																																																																																																																
0	0	図枠	実線、線の太さ1.4mm																																																																																																																																																																																																																																																															
1	1	ラスタ	地図画像などラスターデータ																																																																																																																																																																																																																																																															
2	2	標高																																																																																																																																																																																																																																																																
3	3	家屋線																																																																																																																																																																																																																																																																
4	4	基準点																																																																																																																																																																																																																																																																
5	5	標高点	測点など																																																																																																																																																																																																																																																															
6	6	社曲線	等高線																																																																																																																																																																																																																																																															
7	7	主曲線	等高線																																																																																																																																																																																																																																																															
8	8	地形地	崩壊地、法面、露岩など																																																																																																																																																																																																																																																															
9	9	地物	人造物、建物など																																																																																																																																																																																																																																																															
A	A	地図記号	方位記号、スケールなど																																																																																																																																																																																																																																																															
B	B	文字	河川名、路線名、施設名称など																																																																																																																																																																																																																																																															
C	C	既設	既設構造物を年度・所管毎にレイヤーを分ける																																																																																																																																																																																																																																																															
1	1	地番界	用地境、用地杭																																																																																																																																																																																																																																																															
2	2	事業計画	年度・工区毎にグループレイヤー・レイヤーを設ける																																																																																																																																																																																																																																																															
3	0	施工範囲																																																																																																																																																																																																																																																																
1	1	基準線																																																																																																																																																																																																																																																																
2	2	構造物	構造物外形線																																																																																																																																																																																																																																																															
3	3	記号	工事記号																																																																																																																																																																																																																																																															
4	4	取掲げ	事業名、施設名称など																																																																																																																																																																																																																																																															
グループレイヤー	レイヤー	レイヤー名	作業要素																																																																																																																																																																																																																																																															
0	0	一般																																																																																																																																																																																																																																																																
0	0	図枠	実線、線の太さ1.4mm																																																																																																																																																																																																																																																															
1	1	標高																																																																																																																																																																																																																																																																
2	2	標高	基準軸、架、縮尺記号																																																																																																																																																																																																																																																															
3	3	文字列	測点No.、水平・垂直・累加距離など																																																																																																																																																																																																																																																															
4	4	地山線																																																																																																																																																																																																																																																																
5	5	地形地	崩壊地、法面、露岩など																																																																																																																																																																																																																																																															
6	6	地物	人造物、建物など																																																																																																																																																																																																																																																															
7	7	性状表示	湧水、堆積土など																																																																																																																																																																																																																																																															
8	8	取掲げ																																																																																																																																																																																																																																																																
1	1	既設	既設構造物を年度・所管毎にレイヤーを分ける																																																																																																																																																																																																																																																															
2	2	事業計画	年度・工区毎にグループレイヤー・レイヤーを設ける																																																																																																																																																																																																																																																															
1	1	基準線																																																																																																																																																																																																																																																																
2	2	構造物	縦断構造物の形線																																																																																																																																																																																																																																																															
1	1	寸法	寸法線、寸法値、勾配、施工基面、構造物標高など																																																																																																																																																																																																																																																															
2	2	取掲げ	構造物名称																																																																																																																																																																																																																																																															
グループレイヤー	レイヤー	レイヤー名	作業要素																																																																																																																																																																																																																																																															
0	0	一般																																																																																																																																																																																																																																																																
0	0	図枠	実線、線の太さ1.4mm																																																																																																																																																																																																																																																															
1	1	土砂線	二点鎖線、細線																																																																																																																																																																																																																																																															
2	2	岩盤線	一点鎖線、細線																																																																																																																																																																																																																																																															
3	3	躯体正面	実線、中太線																																																																																																																																																																																																																																																															
4	4	水抜	実線、中太線																																																																																																																																																																																																																																																															
5	5	拉線目	破線、中太線																																																																																																																																																																																																																																																															
6	6	構造																																																																																																																																																																																																																																																																
1	0	標高																																																																																																																																																																																																																																																																
1	1	測点名	測点標高																																																																																																																																																																																																																																																															
2	2	中心線																																																																																																																																																																																																																																																																
3	3	平面																																																																																																																																																																																																																																																																
4	4	詳細	詳細拡大図																																																																																																																																																																																																																																																															
5	5	寸法	実線、線の太さ0.13mm																																																																																																																																																																																																																																																															
6	6	設計条件																																																																																																																																																																																																																																																																
2	0	床面																																																																																																																																																																																																																																																																
0	0	標高																																																																																																																																																																																																																																																																
1	1	床面線	実線・破線、細線																																																																																																																																																																																																																																																															
2	2	打設計画																																																																																																																																																																																																																																																																
3	3	水替																																																																																																																																																																																																																																																																
3	0	閉詰																																																																																																																																																																																																																																																																
0	0	標高																																																																																																																																																																																																																																																																
1	1	躯体	実線、中太線																																																																																																																																																																																																																																																															
2	2	寸法																																																																																																																																																																																																																																																																

条項番号	改正前	改正後
<p>第9条 林道事業測量設計等業務</p>	<p>第9条 林道事業測量設計等業務</p> <p>1～6 省略</p> <p>7 報告書</p> <p><u>報告書については、林野委託仕様書第3編第6章 林道設計に関する各条の規定によるほか、以下に留意して提出すること。</u></p> <p>(1) 土質調査報告書</p> <p>(2) 数量計算表 土量計算ほか各工種数量計算表</p> <p>(3) <u>比較設計書</u> <u>補強土壁工、緑化テールアルメ工を使用する場合は、比較設計を行い、それぞれの構造図、数量計算表を提出すること。その他特殊よう壁を使用する場合も比較設計をすること。</u></p> <p>(4) 安定計算書 構造物(よう壁類)は安定計算をすること。 盛土(残土処理場)高10m以上の場合は盛土安定計算をすること。</p> <p>(5) 流量計算書 (集水面積図1:5000程度を含む)</p> <p>(6) 毎木調査</p> <p>(7) 写真 全景及び近景 (No. 測点ごと、主要構造物設置区間、谷部排水施設区間、その他:各撮影地点における施工地林内の状況写真を含める) 毎木調査状況 (No. ごと、所有界別) 土質調査状況 (No. ごと、その他)</p> <p>(8) <u>電子データ (CD-R・DVDに類するものを使用)</u> <u>CADファイル (ファイル一覧表を含む)</u> <u>座標ファイル (センター杭、境界杭、トラバーク杭等)</u> <u>数量計算書 (エクセルファイル)</u> <u>写真</u></p> <p>(9) 報告書 <u>本仕様書第2条 様式1による</u> <u>電子媒体 契約番号、実施場所、測量・設計区間、発注・受注者名を記載すること</u></p> <p>(10) 提出部数 <u>電子媒体、紙媒体 (各提出部数及び電子成果品の納入方法については、監督員と協議すること)</u></p>	<p>第9条 林道事業測量設計等業務</p> <p>1～6 省略</p> <p>7 報告書</p> <p><u>設計業務の成果品は、林野委託仕様書に準拠し、発注内容に応じて下記項目について報告書に取りまとめる。報告書の提出については、「土木設計業務等の電子納品に関する運用指針(案)」(兵庫県県土整備部)に準拠して電子納品を行うことを基本とする。</u></p> <p>(1) 土質調査報告書</p> <p>(2) 数量計算表 土量計算ほか各工種数量計算表</p> <p>(3) <u>工法選定</u> <u>各構造物を設計するにあたり、標準設計以外の工法を選定するにあたっては、施工性、経済性等の項目について他工法との比較を行い、選定根拠を整理すること。</u> <u>補強土壁工や特殊擁壁工等の様々な類似工法が存在する工法を採用する際には、同類の他工法との比較設計を行い、それぞれの構造図、数量計算表及び概算工事費を提出すること。</u></p> <p>(4) 安定計算書 構造物(よう壁類)は安定計算をすること。 盛土(残土処理場)高10m以上の場合は盛土安定計算をすること。</p> <p>(5) 流量計算書 (集水面積図1:5000程度を含む)</p> <p>(6) 毎木調査</p> <p>(7) 写真 全景及び近景 (No. 測点ごと、主要構造物設置区間、谷部排水施設区間、その他:各撮影地点における施工地林内の状況写真を含める) 毎木調査状況 (No. ごと、所有界別) 土質調査状況 (No. ごと、その他)</p> <p>(削除)</p> <p>(削除)</p> <p>(削除)</p>

兵庫県森林土木工事調査等業務委託共通仕様書 新旧対照表(R02.08.01 改正)

条項番号	改正前	改正後
第9条 林道事業測量設計等業務	(新設)	<p>8 成果品の提出部数 <u>「土木設計業務等の電子納品に関する運用指針(案)」(兵庫県県土整備部)に準拠して、電子媒体(CD-RもしくはDVD-R)に納めた電子データを1部提出するとともに、従来どおりの紙媒体の成果品を1部納品するものとする。</u></p>